				Г		T	<del></del>		
本工学	院八王子専門	門学校	開講年度	2019年度(	平成31年度)	科目名	こどもと1	体育 I	
目基礎情	報								
設学科	こども学科			コース名				開設期	前期
象年次	2年次		科目区分 必修		時間数	15時間			
位数	1単位		授業形態 演習						
科書/教材	対 毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。								
当教員情	<b>与</b> 報								
当教員	前嵩西珠世					実務経験の	有無・職種	有・スポー	ツクラブこどもスクールインストラ
習目的									
.こどもの						集団遊び・競争 べる指導ができ		を使った遊び	ᢊ・用具器具を使った遊び)を考₹
.こどもの むができる。	発育発達に則 。 2 .遊具の安							を使った遊び	が・用具器具を使った遊び)を考₹
.こどもの	発育発達に則。 2.遊具の安 ・ 子どもの選ぶ。具体的に	全性につい 型動遊びの必	て認識を深め 要性や発育多 の発育発達に	、こどもたち <pre></pre>	らが安全に遊 解しながら学 能力を理解し	べる指導ができ	さる。 しく運動遊び た基礎的な運	を実施する	が・用具器具を使った遊び)を考えための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投
.こどもの ができる。 <b>で育方法等</b>	発育発達に則。 2.遊具の安 子 ども体的にの動作、発育を関係を発育を表する。 3. 必要を表する。 2. 必要を表する。 2. 必要を表する。 3. 必要を表する。 4.	全性についで 動遊びの必 に合わせた 対員と学生の は厳守。開始 よ ることを求	要性や発育を がループ遊び コミュニケー 後10分ましく める(詳しく	、こどもたち を達段階を理 に即した運動 が、こどもので ・ションを重 は遅刻、それ は、最初の	解しながら学 能力を理解し 体操や器具、 視する。 と 視するの 選刺に 授業で説明)	べる指導ができ が、安全に楽 、、年齢にあっ 安全管理につ リア形成の観 は欠席とみなす	きる。 しく運動遊び た基礎的ぶ。 点からだし 。 ただ活動だけ	を実施する 動として、 動 中の私語や でなく、毎	ための指導方法と援助方法につい
.こどもの ができる。 <b>で育方法等</b> 受業概要	発育発達に則 の 2.遊具のの が 3. 変 が 3. 変 が 4. がの動 が 4. がの動 が 5. ではいる。 が 6. ではいる。 が 7. ではいる。 が 8. ではいる。 を 9. ではいる。	全性についる 動遊 び の 必 さ が こ か せ た が 員 と 学 生 が ま る た だ し た さ た だ し 、 <b>割合</b>	で認識を深め 要性や発育発 がループ遊び コミュニケー 後10分までい める(詳しく 授業時数の4	、こどもたち を達段階を理 に即した運動 が、こどもので ・ションを重 は遅刻、それ は、最初の は、分の3以上	解しなが安全に遊 解しな理解しな理解しな 体操するの遅い 以業でしない者 と と は は は は は は は は は は は は は は は は は	べる指導ができ が、安全に楽 、、年齢にあっ ・リア形成の観 は欠席とみなす 。授業では実 がは単位を認定	きる。 しな で 運動がな。 は を が で で で で で で で が が が が が が が が が が が が が	を実施する 動として、 動 中の私語や でなく、毎	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし
.こどもの。 ( <b>育方法等</b> ( <b>清</b> ) (京	発育発達 の の の を を を を の の の が が の の が が の の が が の の が が の の が の の が の の の が の の の の の に は の の の の の の の の の の の の の	全性についる 動遊びの必も でことが は厳守。 は厳っとをし、 割合 40%	で認識を深め 要性や発育を グループ遊び コミュニケー 後10分までい める(詳しく 授業時数の4 積極的な授	、こどもたち を達段階を理 に即した運動 でいる。 でいる。 でいる。 は、最初の。 は、最初の。 は、分の3以上	解しなが安全に遊 解しなが解しながらい を理解しないという。 で説いいと でいないとという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい	べる指導ができ が、安全に楽 い、年管理にの リア席とみの観 は欠席とで認定 は単位を認定 よって評価す	さる。 したい に基で がたがま がで がで がで がで がで がで がで ががる がで ががる ががる	を実施する。 中の私可くい。 できない。	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限
.こどきる。 <b>育</b> 業 意 <b>評価</b>	発育.遊 字 子。の 学開に即 を を を は り り り り り り り り り り り り り り り り	全性についる 運動遊びの必ら はは合わせた 対員と学生のは厳っことだし、 割合 40% 30%	要性や発達にグロスを深めて記識を深めがみのででである。 では、	、こどもたち 達段階を理 即しこどもので ・ショメ、を重 はは、の3以上 業参加度、 な運動実技	解しなをとに遊りをなっている。 とはない はない はいない はいれい はい	なる指導ができ なび、安全に来 なな手管理にのの は欠席とみでは は欠値を認定 よっていている についている	さる。 したい に基で がたがま がで がで がで がで がで がで がで ががる がで ががる ががる	を実施する。 中の私可くい。 できない。	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限
.こどもの。 ( <b>育方法等</b> ( <b>清</b> ) (京	発育発達 の の の を を を を の の の が が の の が が の の が が の の が が の の が の の が の の の が の の の の の に は の の の の の の の の の の の の の	全性についる 運動遊びの必ら はは合わせた 対員と学生のは厳っことだし、 割合 40% 30%	要性や発達にグロスを深めて記識を深めがみのででである。 では、	、こどもたち 達段階を理 即しこどもので ・ショメ、を重 はは、の3以上 業参加度、 な運動実技	解しなが安全に遊 解しなが解しながらい を理解しないという。 で説いいと でいないとという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるでいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるという。 でいるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい	なる指導ができ なび、安全に来 なな手管理にのの は欠席とみでは は欠値を認定 よっていている についている	さる。 したい に基で がたがま がで がで がで がで がで がで がで ががる がで ががる ががる	を実施する。 中の私可くい。 できない。	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限
	発育.遊 字 子。の 学開に即 を を を は り り り り り り り り り り り り り り り り	全性についる 運動遊びの必ら はは合わせた 対員と学生のは厳っことだし、 割合 40% 30%	要性や発達にグロスを深めて記識を深めがみのででである。 では、	、こどもたち 達段階を理 即しこどもので ・ショメ、を重 はは、の3以上 業参加度、 な運動実技	解しなをとに遊りをなっている。 とはない はない はいない はいれい はい	なる指導ができ なび、安全に来 なな手管理にのの は欠席とみでは は欠値を認定 よっていている についている	さる。 したい に基で がたがま がで がで がで がで がで がで がで ががる がで ががる ががる	を実施する。 中の私可くい。 できない。	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限
	発育. 2	全性についる 運動遊びの必ら はは合わせた 対員と学生のは厳っことだし、 割合 40% 30%	要性や発達にグロスを深めて記識を深めがみのででである。 では、	、こどもたち 達段階を理 即しこどもので ・ショメ、を重 はは、の3以上 業参加度、 な運動実技	解しなをとに遊りをなっている。 とはない はない はいない はいれい はい	なる指導ができ なび、安全に来 なって ない、年管理にのの は欠席とみではま は関位を認定 よっていている。 はについている。	さる。 したい に基で がたがま がで がで がで がで がで がで がで ががる がで ががる ががる	を 実 と の は な い る 部 も 。 に を も た た た た た た た ら た ら た ら た ら た ら た ら た	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限
	発育. 2	全性につい。 運動遊びの必も では、 対験では、 対験では、 をはいる。 は、 をはいる。 は、 をはいる。 は、 をしいる。 は、 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をいる。 をいる。 をいる。 のの必もの。 は、これでは、 のの必もの。 は、これでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	で認識を深めずい。 要性や育プログル・ションの ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない	、こどもたち 達達した。 ・ショ刻、最いの ・ショ刻、最いの ・ショ刻、最いの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	解しな理具は、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様	なる指導ができ なび、安全に来 なって ない、年管理にのの は欠席とみではま は関位を認定 よっていている。 はについている。	したい 点。技す 運避学 らだ活こ 備 る か確認 のの び運 業受けで 各 回のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	を 実 を ま の はない。 に 達 目標	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する。 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限 する
	発育. 2 . 第 2 . 第 2 . 第 3 . 第 3 . 第 4 . 第 5 . 第 5 . 第 6 . 第 7 . 9 .	全性につい、 運動は、合いでは、 対験では、合いでは、 対験では、会にでは、 は厳ることだいました。 割合 40% 30% 30% 一様での必ずである。	で認識を深めずい。 要性や育プログル・ションの ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない	、こどもたち 達理している。 を運動が、ショ刻、最のの はは分のが動動を重れる。 はは分のが動動をでする。 が、ショ刻をでする。 が、ショ刻をでする。 が、ショ刻をでする。 はなののでする。 が、できまする。 はなのでする。 が、できまする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでする。 はないでなないでななななななななななななななななななななななななななななななな	解しな理具は、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様では、一様	でできる。 ない、安全ででは、 ない、安全で形と、 ない、安全で形と、 ができる。 は、大学ででででである。 は、大学でででででいる。 は、は単位ででいてする。 は、このでは、 に、では、 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、で、で、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、できる。 に、で、できる。 、できる。 に、できる。 に、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	したい 点。技す 運避学 らだ活こ 備 る か確認 のの び運 業受けで 各 回のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	を 実 を ま の はない。 に 達 目標	ための指導方法と援助方法につい 歩・走・跳・押・引・転・登・投 受講態度などには厳しく対応する。 保育者として運動するにふさわし 回の課題である記録ノートを期限 する

回	授業内容	各回の到達目標
1 🗓	幼児の運動遊びの必要性について	幼児の運動遊びの必要性について考え、その環境作りや言葉かけを学ぶ
2 回	用具を使わない遊び①	こどもの体操・集団遊び・他
3 🗓	用具を使わない遊び②	おやこ体操・他
4 回	操作性遊具①	短なわ・長なわ・フープ・他を使った遊び
5 回	操作性遊具②	ボール・他を使った遊び
6回	移動遊具①	平均台を使った遊び
7 回	移動遊具②	マットを使った遊び
8 🗓	指導上の留意点、安全管理、まとめ	授業の振り返り、まとめ
9 回		
10回		
110		
12回		
13回		
14回		
15回		